

神奈川支部同窓会 第12回ミニ講演会 報告

日時：2018年9月1日（土）10時～11時30分

場所：杉田地区センター

参加者：講演会38名（1954高～1986卒）

講師：西岡 睦夫氏（1958・経済学部卒）

テーマ：「スライドでたどる関学と弓道部の100年」

内容：

9時30分から受付開始。会場には“OLD KWANSEI”がBGMで流れ、神奈川支部会員だけではなく、弓道部OBや東京支部のサークル仲間の参加もありました。資料は創立（1889年）から現在（2018年）+2039年（KGグラントチャレンジ最終年）までの年表。

司会は井村副支部長。講師プロフィールを手短かに紹介。

高木支部長の挨拶では、「前回講演会のランチ席上で西岡さんの

弓道部100周年のスマホ写真を見て、講演を依頼しました」と経緯説明がありました。



講師登壇。手には青地に白く『頑張れ関学』の団扇。最初に写真準備で山野上さん（1954高等部卒）への、パワーポイント編集で佐藤事務局長への謝辞がありました。

プロジェクターから「1. 原田の森」が映し出され、いよいよスタート。今回講師が厳選準備した写真は全部で187枚。

1枚目はランバス院長の写真。講師から「ランバスのスペルを皆さん知っていますか？ Lambuth です。知らないと『チョコちゃんに叱られる』よ！」で、まず第1回目の笑いが会場に湧き起こりました。

お話しは、それぞれ画面とセットで、弓道部のこと、母校の歴史や様々なエピソードに及びました。時に用意した弓具を持ちながら、時にユーモアを交えて、最終章「ベーツ院長の言葉」に至るまで、予定の90分があっという間に過ぎました。



各章のタイトル順に、ほんの一部ですが写真とお話しの内容を記載します。



1. 原田の森

- ・「中村院主」・・・開校申請および土地の登記は日本人
- ・三日月はサウスカロライナ州旗が由来？
- ・この学生は誰？ 日野原さん時代の中学部校舎

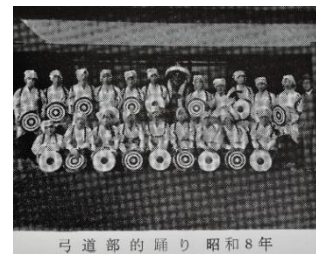


2. 上ヶ原へ移転

- ・土地の取得には小林一三と上ヶ原の大地主、芝川又衛門両氏の協力があった。上ヶ原の芝川別邸は明治村に移設展示されている。
- ・針のない時計台・・・卒業式に針が間に合わず、服部時計店が針を空輸
時計台は竹中藤左エ門氏（竹中工務店主）の寄附
- ・吉岡先生（第2代院長）と山田耕筈（生徒）との“酒粕”逸話

3. 戦前の弓道部

- ・和服が平常の学生姿。満州・台湾遠征の勇姿
- ・感謝祭では姉さん被りの的踊り、南洋種族の仮装



4. 戦時中の学院

- ・空襲に備え黒塗りにされた時計台
- ・Mastery for Service（英字）も取り壊されたが、残骸の一部を一学生が密かに持ち帰り、貴重な史料として現存
- ・旧海軍防空壕跡・・・高等部校舎の建替え時に発見発掘



5. 戦後の学院

- ・学園紛争と時計台・・・ヒマラヤ杉が切り倒された。黒旗とゲバラの時計台。
- ・100周年記念タイムカプセルの中身は？ 入試問題、学食メニューetc.

6. 弓道部復活（昭和30年）

- ・野天で練習開始
- ・試合には角帽と学ランが必須



7. 様変わりの西宮北口から<時間がなく割愛>

8. 関西学院 125 周年

- ・中央講堂改築・初等部生徒による人文字

9. 2018 年の原田の森<時間がなく割愛>

10. 弓道部試合風景

11. 弓道部へご案内

- ・全国でも珍しい全天候、空調付き弓道場は、近隣住民からの掛け声、歓声など騒音？苦情対策から

13. TBS 炎の体育会出演

- ・関西No.1 の最後の一矢は？ 見事に的心に!!

14. お楽しみ

- ・2018 K G ミスキャンパス披露

15. 最後に

- ・関西学院主催、創立 35 周年記念全国弓道大会でのベーツ第 3 代院長の講演
⇒日本弓道（弓術）への賛辞



懇親会（ランチ）：12時～14時30分 パレドバルブ（徒歩5分）参加者34名

会場は貸し切りで、司会は武田陽次さん（幹事）。乾杯の発声は講師と同期で弓道部OBの阪上正之さん。

「講師とは長い付き合いだが、こんなに面白い人とは知らなかった」と一言。恒例の出席者全員スピーチは、司会から「人数が多いので一人1分」というガイドラインの下、和気あいあいの内に無事敢行。

最後は佐藤事務局長のエールで「空の翼」を斉唱して閉会となりました。



講師の弓道部愛と関学愛に接し、参加者一同、母校に想いを馳せた一日でした。 【事務局・記】



司会の武田さん（左端）